



らうす

社協だより

発行／社会福祉法人 羅臼町社会福祉協議会

〒086-1823 北海道目梨郡羅臼町栄町8番地1 Tel 0153-87-3243 Fax 0153-87-3256
E-mail r-shakyo@guitar.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.rausushakyo.com/>

赤い羽根共同募金「ご当地バッジデザイン」表彰



羅臼町共同募金委員会は共同募金運動で活用するご当地ピンバッジデザインを町内児童生徒に募集し、76名の応募作品の中から知床未来中学校1年生 向 埜乃さんのデザインが採用されました。受賞された向さんにデザインの感想を聞いたところ「シャチが赤い羽根をくわえるところをデザインするのが難しかった」と話されていました。

優秀賞 向 埜乃さん 特別賞 神尾 柚菜さん・室 ひばりさん

このピンバッジは赤い羽根共同募金啓発活動として500円以上募金していただいた方に1個差し上げております。事務局（社協内）の他にも知床羅臼町観光協会・cho-e-maru・知床サライで頒布しております。

共同募金は羅臼町の福祉活動に役立てられますので皆様のご協力をお願いします。



令和8年度 羅臼町社会福祉協議会 事業計画

《基本目標》（第6期地域福祉実践計画基本目標）

「みんなで支えあい 笑顔で安心して暮らせる ふれ愛の町づくり」～地域共生社会の実現を目指して～

1 信頼され支持される社協を目指し組織基盤を強化し安定した法人運営につとめます

（法人運営部門）

地域住民から求められ福祉ニーズを的確に把握し地域福祉の推進や在宅福祉サービスを通じて社協活動の理解につなげる組織運営・職員育成につとめます。

- ・組織運営、事業財源の確保（会費・寄付金・補助金等の確保）
- ・組織体制の強化（役員会・評議員会の活性化、社協理解の推進と広報活動の充実）
- ・事務局体制の強化（職員間連携の強化と法令遵守の徹底）

2 支えあい、笑顔あふれるまちづくりのため地域の福祉力を高め住民の支え合いを推進します

○小地域ネットワーク推進

住み慣れた地域で安心して暮らし、一人ひとりが生きがいをもって、自立した生活ができるまちづくりをめざして、関係機関と連携・協働しながら、地域福祉活動を活性化し、地域での重層的な支え合いネットワークづくりを推進します。

- ・町内会と連携した支援体制の構築
- ・災害訓練（炊き出し訓練、災害図上訓練）

○多様な方法によるニーズ把握

- ・福祉事業、関係団体の課題把握
- ・高齢者訪問事業

○ボランティアセンターの活性化

ボランティア活動に参加できるまちづくりを推進するために、ボランティアセンター機能の充実を図り、活動のきっかけづくり、人材の養成・研修、相談・支援、情報提供な

スペースの都合上、紹介できた事業は一部です。全体や詳細に興味がありましたら社協までお問い合わせください。

〈お問い合わせ先〉総務経理係 TEL：87-3243

どの事業を推進します。

- ・ボランティア実践者の育成と発掘
- ・愛情銀行の推進
- ・幼小中高校と連携した福祉教育（出前講座）、ボランティア協力校の支援
- ・ふれあいまつり開催

○相談事業の推進

日常生活における心配ごとや悩みごとに対して、専門機関と連携して適切な助言援助を行う

- ・緊急生活支援資金事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・生活困窮者等に対する安心サポート事業

3 安心して暮らせる在宅福祉サービスを提供します

（在宅福祉サービス部門）

○住民の自立した生活を支えるために、必要なサービスに必要なときに利用できる質の高いサービスの提供を推進します。また、関係機関と連携し、サービス調整を図りながら、総合的なケア体制の充実を図ります。

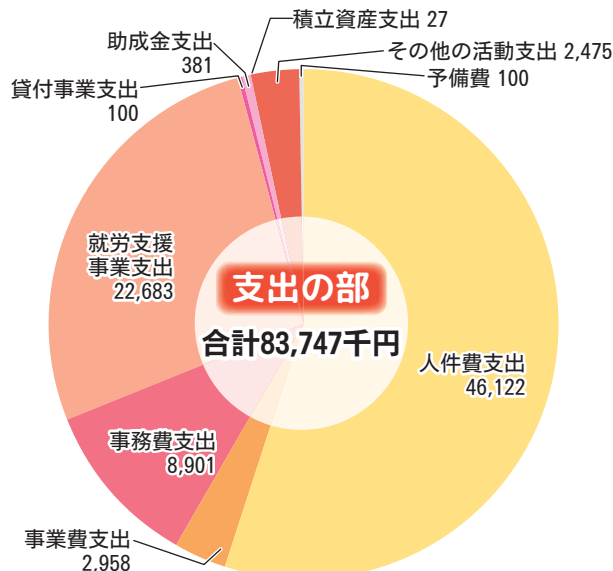
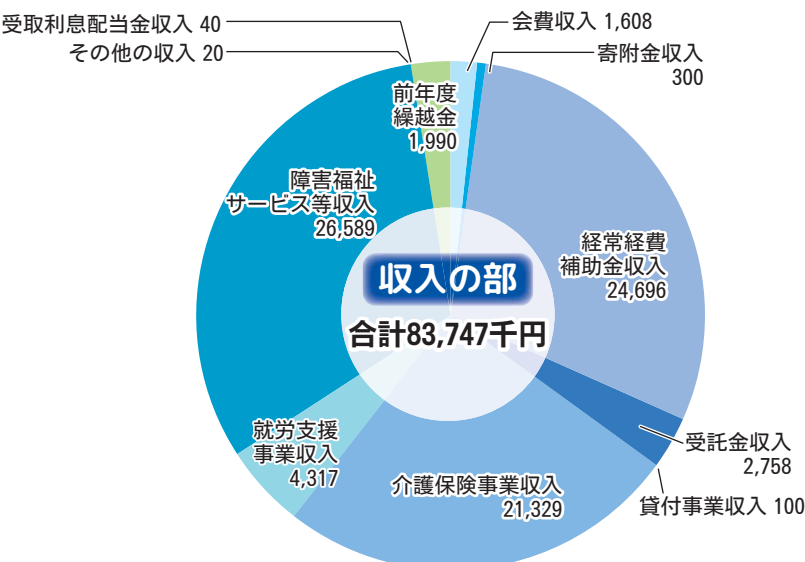
介護保険サービス（訪問介護・居宅介護支援）
障害福祉サービス（居宅介護・就労継続支援B型・地域活動支援センター）

高齢者介護予防事業（電話サービス・いきいきサロン）

○生活支援コーディネーター事業（高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備）

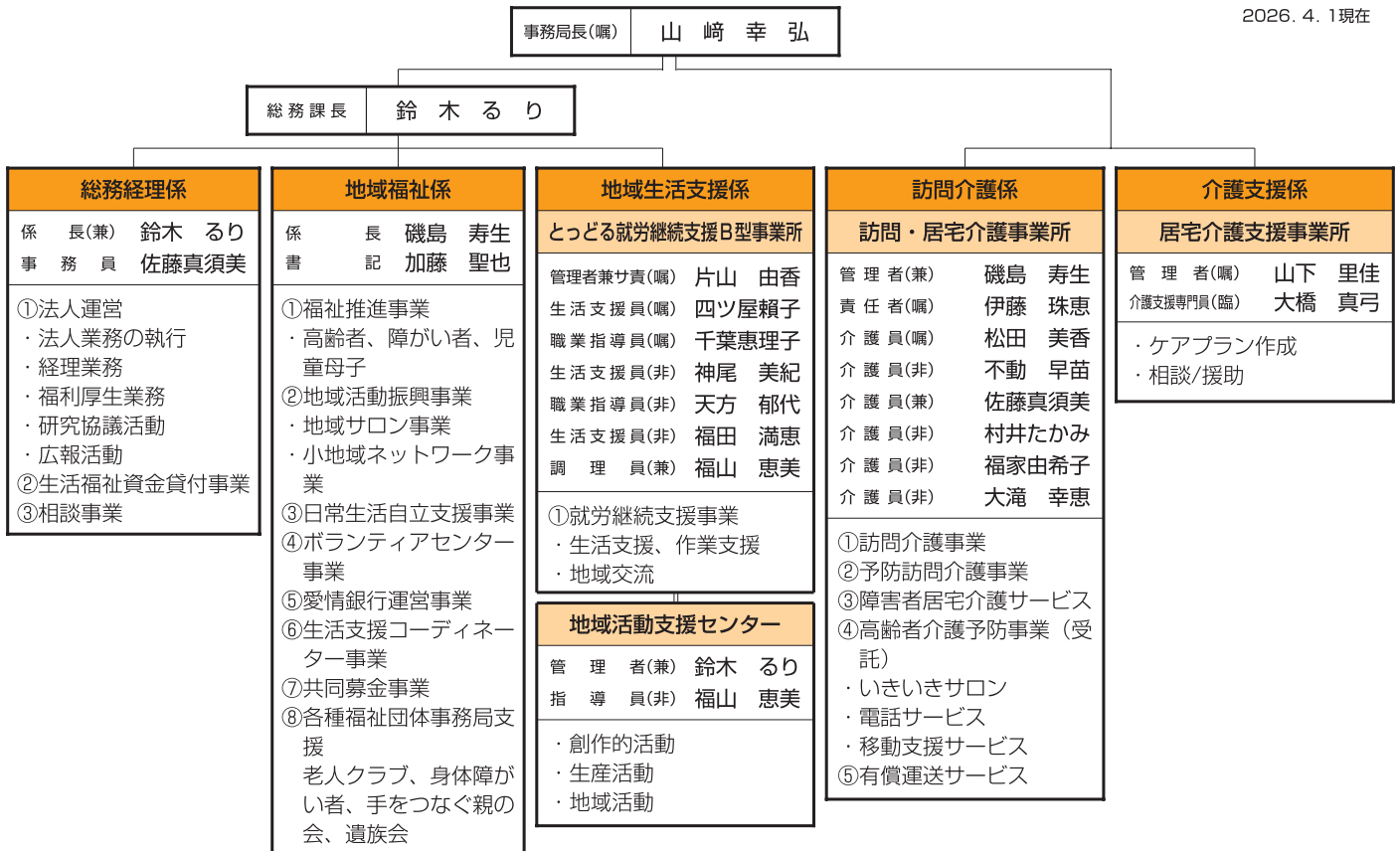
令和8年度 収支予算

単位：千円



羅臼町社会福祉協議会 機構図

2026. 4. 1現在



入学祝品贈呈事業

この事業は今年で6回目となり、子どもの健やかな成長を願い入学という節目をお祝いするため、障害福祉サービス事業所「ととどる」が、



名前を刺繍した三角巾を作製し、祝品としてして贈らせていただきました。

20名の新1年生ご入学おめでとうございます。

社協賛助会員にご加入いただき ありがとうございます

今後ともご支援、ご協力宜しくお願いします。

〈企業〉

麻布町 (有)阿保水産 様

令和8年1月16日～3月31日

新職員紹介



介護支援係
大橋 真弓

4月より羅臼町社協でお世話になる大橋です。

ケアマネージャーとして地域の人のお力になれるよう、精一杯務めさせていただきます。よろしくお願いたします。

町内会の福祉活動を応援します！

町内会において地域福祉向上のために取り組まれている活動に対して共同募金運動に寄せられた募金を財源として、事業費の助成をします。

1町内会 20,000円 (3町内会まで)

今年度計画している活動がありましたら、是非ご活用ください。



災害ボランティア講演会・ボランティア研修会開催

3月4日(水)災害ボランティア講演会を釧路市防災士ネットワーク代表 小野信一氏に講師をお願いし町民体育館において開催しました。

大規模な災害が発生した場合、町災害対策本部の要請を受け災害ボランティアセンターを設置するため、ボランティアの受入れや役割について講演をいただきました。

3月5日(木)ボランティア研修会を町民体育館で開催しました。災害が起きた場合の避難所運営方法を会場の図面を使用しながら体験してもらいました。活発な意見がだされ避難状況をイメージすることができたと思います。

地震はいつどこで起こるかわかりません。日頃からの備えが必要になります。災害に備えるため、継続して講演会を開催しますので多数の参加をお願いします。



出前講座開催

羅臼小学校4年生を対象に2月26日(木)出前講座「視覚障害体験・車イス体験」を開催しました。

視覚障害体験では、目の見えづらさを疑似体験できるゴーグルを使用し、教科書やタブレットの確認や物をつかむなど体験してもらいました。

車イス体験では、介助をする側と受ける側の気持ちを理解してもらうことや羅臼小学校がやさしい環境(バリアフリー)となっているか校舎を回りました。

子供たちからは「視野が狭くなり物が見えづらい、車イスは押されているときに恐怖を感じた、段差とかは誰かいないと大変」と感想が聞かれ、出前講座をとおして信頼関係の大切さや自分が手を差し伸べる立場になった際に、どのような声かけ、心がけが必要か考えてもらえる機会となりました。



春松小学校環境委員会 様



羅臼幼稚園 様

愛情銀行へ
まびくまびくありがとう

皆様の厚志に対し
深く感謝申し上げます。

〈金銭のご寄付〉
○開店祝のお返しとして
船見町 石田 佳紀様 (社協指定寄付)
○進学祝のお返しとして
富士見町 磯島 寿生様 (社協指定寄付)
〈物品のご寄付〉
○リングプル・使用済み切手・タオル等
礼文町 平田 千和様
船見町 辻中 汀子様
海岸町 齊藤麻智子様
海岸町 梶谷アサ子様
春松小学校環境委員会様
羅臼幼稚園様
共栄町共寿会様
麻布町長生会様
ホテル栄屋様
本町女性部様
知昭寿会様
標津町 株式会社 上田組様
令和8年1月10日〜令和8年4月30日